担当教員:

田村 淳二 教授

高橋 理音 准教授

梅村 敦史 助教

アシャリフ・ファルマラズ 助教

マルワン・ロシャディ研究員

大学院生: 7名

学部生: 12名

研究室ホームページ

http://pullout.elec.kitami-it.ac.jp/

研究室概要:

電磁エネルギー変換機器としての回転電 気機械やパワーエレクトロニクス技術を 基盤として、可変速発電機や風力発電機 の解析と制御、電力システムの安定度解 析やファジィー理論を用いた蓄電池等の 各種安定化制御機器の設計・解析、イン バータやDC-DCコンバータ等のパワーエ レクトロニクス機器の高性能化、離島や 家庭・ビル等の小規模電力システムの電 力制御システムの設計等に関する研究を 行っています。

- PMSG可変速風力発電機の仮想同期機制御による 電力系統安定化
 - 〇風速変動に対する柔軟な 出力応答
 - 〇異なる風速でも常に最大 変換効率を達成
 - 〇増速ギア不用



■火力や水力などの同期発電機のふるまいをシミュレート~慣性エネルギーを保有しているように動作!

■同期発電機の持つ「<mark>同期化力」,「制動力</mark>」などをインバータで実現!

系統からは同期発電 機が運転しているよ うに見える。

仮想同期機制御

系統事故時に同期発電機ならではの同期化力を発揮し、系統の安定度向上に貢献! → 風力発電の「電源」としての付加価値を高める!

2. 蓄電池の仮想同期機制御による電力系統の安定度改善

現在の大規模蓄電池システム「電力の出し入れを指令どおりに行うのみ。







- ■同期発電機のふるまいをシミュレート
- ~慣性エネルギーを保有しているように 動作!
- ■同期発電機の持つ「同期化力」、「制動力」などをインバータで実現!

系統からは同期発電 機が運転しているよ うに見える。

仮想同期機制御

系統事故時に同期発電機ならではの同期化力を発揮 し、系統の安定度向上に貢献! 蓄電池システム の「電源」としての付加価値を高める!

可変速ガスエンジン発電システムの協調制御 による電力系統安定化 ディーゼルエンジン(重油・軽油) ガスエンジン(天然ガス) 一般的な運用 大規模電力系統と同様に固定速同期発電機を採用 本テーマでは... 発電機群の一部に**可変速発電機**を採用 変動電源導入時の系統応答を比較 複数台のガスエンジン発電機間の協調制御により、電

力系統の安定化に寄与するシステムを設計。

4. 住宅用ガスエンジン発電と小型風力発電の 協調制御による電力供給特性解析



エネルギー総合工学コースに戻る。